

多摩交流センターだより

インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会

7・8月開催予定の講座案内

161回 題名
役者が語る 能の魅力

日時 平成29年7月13日(木) 14:30から約1時間

講師 青木 健一 氏(シテ方観世流能楽師、(公財)梅若研能会所属・同評議員、
(公社)能楽協会会員、元東京芸術大学邦楽科能楽助手)内容 普段あまり触れる機会が多くない能の魅力を、能役者だからこそ語れる視点
でご紹介します。能の演劇的特徴や歴史はもちろん、はじめて能をご覧になる
方へ失敗しない曲目選びも伝授します。身近だけど縁遠い能の世界を知ること、新たな自分との出会い
でもあります。この講座で日本の伝統芸能「能」の奥深さを感じてもらえれば何よりです。

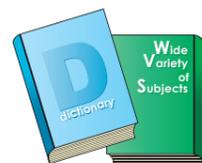
162回 題名 物を測る 日時 平成29年8月10日(木) 14:30から約1時間

講師 水戸部 和幸 氏 (株)向陽技術研究所代表取締役)

- 受講料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)
や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成29年8月講義案内

(受講料: 会員は無料、会員でない方は8月10日を除き1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1097回	8月3日(木) 14:00から	2017年の南極状況～温暖化の 南極で生きる生物について	大場 誠司 氏 (環境コンサルタント、 元伊藤忠建材CSR-内部総括推進室長)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1098回 ※	8月10日(木) 14:30から	物を測る	水戸部 和幸 氏 (株)向陽技術研究所代表取締役)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1099回	8月17日(木) 14:00から	最近の国際情勢	加藤 朗 氏 (桜美林大学教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1100回	8月24日(木) 14:00から	液晶アクティブ光学素子が開く 光の未来	橋本 信幸 氏 (シチズン時計(株)研究開発センター上席技術員)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1098回は、第162回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第110回 多摩の奈良・平安時代の仏像

【講師】 齊藤 経生 氏

八王子市、府中市、福生市、羽村市の仏像等の悉皆
調査に従事。また東京都主管の薬王院、高幡不動、大
悲願寺の総合調査における彫刻、絵画の調査に従事。
八王子市、日野市、東大和市、あきる野市の文化財審
議委員を歴任。東京都知事表彰、文部科学大臣表彰受
賞。専門は仏像彫刻史。女子美術大学名誉教授。【内容】 多摩地区は、奥多摩や檜原などの山間部から、多摩
川の流れて平野部・都市部が広がり大変自然に
恵まれた地域です。ひとびとの暮らしも縄文時代以来
長い歴史とともに現在に至るまで連続として継承されています。調布市・深大寺をはじめ、国分寺市(国分尼
寺出土)、奥多摩町・小河内神社、八王子市・蓮生寺ほか多摩の寺社に伝わる奈良時代から平安時代の仏像を
概説します。なお、スライド映写を多用し、仏像鑑賞の一助とします。

日時 平成29年7月16日(日) 14:00~16:00
場所 多摩交流センター会議室
京王線府中駅北口 府中駅北第2庁舎6階
(府中市寿町1-5-1)
申込方法 当日会場にお越しください。
先着50名までとさせていただきます。
受講料 無料
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾
TEL 042-335-0111

TAMA市民塾
講師募集

平成29年8月1日(火)~9月15日(金)

※詳細については、「ぐるり39」8月号に掲載します。

資格は問いません

「好き」をかたちに
できますあなたも
教えてみましょうあなたを必要と
している人がいますさあ、あなたの
出番です!

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等
を目的として活動しています。

編集後記

○ いよいよ夏本番を迎えます。本冊子、夏季の表紙は毎年
恒例で島しょ町村の美しい景色を掲載しており、今月号は
八丈島です。最終面の「とっておきスポット」も八丈町を紹介してい
ます。東京の宝島である東京諸島を、ぜひ、夏休みの旅行
先候補に入れてください。○ さて、2ページのお知らせのとおり、7月6日(木)に
は、調布市文化会館づくり「くすのきホール」で当調査
会の調査研究結果発表シンポジウムを開催いたします。テーマは『「多摩・島しょ地域」×「スポーツ」でまち
を元気に〜スポーツが持つ力とスポーツコミッションの可
能性〜』です。○ スポーツの持つ力は多様で、ひとことに「スポーツ」と
言っても健康づくりなどのために「する」、楽しみとして
「見る」、マラソン大会など地域のイベントとして「支
える」など、取組方法は様々です。さらに、国際大会などの際にキャンプ地に選定されれ
ば、諸外国の地域と交流や親交が深まったり、国内外から多数の観光客が来訪し、経済効果が生じたり、地域の認知
度が高まることによりコミュニティが活性化するなどの
波及効果も期待できます。○ 多摩・島しょ地域では2020東京オリンピック・パラリ
ンピックやラグビーワールドカップ2019を控え、スポー
ツを活用した連携による地域発展の大きなチャンスが訪れ
ています。○ テーマの副題にある「スポーツコミッション」とはあ
まり聞き慣れない言葉かもしれませんが、全国では様々な場
面で様々な分野の団体が集まって連携したり、スポーツコ
ミッションとして一体となって活躍している先進的な取組
事例があります。スポーツを活用したまちづくりを進めている多摩・島
しょ地域の自治体職員や団体・住民の皆様は、参考やヒ
ントとなる活動や取組をご紹介できると考えています。
シンポジウムに多数お運びいただけますよう、お待ちし
ております。

(M.N)